



発行人 福島県教職員組合  
発行所 福島市上浜町10-38 電話024-522-6141  
〔定価一部 20円〕  
編集・責任者 酒井和紀  
e-mail: ftukyoso@poplar.ocn.ne.jp  
https://www.f-t-u.or.jp  
(この購読料は組合費に含まれています。)

ろうぎんのキャッシュカードなら  
ATMお引き出し手数料が  
**実質 0円**  
ご利用手数料はいったんご負担いた  
だく場合がありますが、即時キャッ  
シュバックいたします。  
東北労働金庫

## 学校の「ふつう」をなくし、誰にとっても居心地の良い学校へ!

4月18日(土)郡山市立宮城小学校において、第76次教育研究分科会推進委員会が行われました。参加者は約80人で、組合未加入の若い世代も組合員の声かけにより参加があり、元気の出る集会となりました。開会集会では、「～人と人とのつながりを大切に～つながる・学ぶ・生きる」をテーマに今年度の教研活動を進めていくこと、情勢報告について書記長から説明がありました。



環境・公害部会

環境・公害分科会では、全国教研の報告の中で、エネルギー問題の授業で、どう情報を伝えるか、情報は偏っていないかなど、活発に議論されたと報告がありました。「福島の今」や「原発」に関わる情報を、授業でどう伝えるのか意見交換がされました。

今年度は午前中に、8分科会に分かれて、全国教研の報告や日々の実践交流を行いました。カリキュラムづくりと評価分科会では、カリキュラム編成でも人権意識が大切になってきていることなどが全国教研で話し合われたことが報告されました。その後、午後の講演会に向けて、学校にある「ふつう」について話し合いがされました。



カリキュラムづくりと評価部会

## 木村パワーが炸裂! みんなで真剣に「ふつう」を考えたい時間に…

午後の講演会は、映画「みんなの学校」で知られる木村泰子さん(大阪市立大空小学校初代校長)から『人と人をつなぐを大切に! 「ふつう」って何?』というテーマで講演いただきました。

「ふつう」と言われ、それを求められることが苦しい人がいること、学校にある「ふつう」を変えていくことで、教師も子どもも変わっていくことなどを、木村さん自身の経験からお話をいただきました。

自分自身が何気なく発している言葉や、「受け入れる」という「排除」につながる言葉に傷つく人がいる…その誤解をとくために、全力で行動する学校。そんなことができる学校にあこがれを覚えました。「みんなの学校」であるための時間をつくり出すために、「ふつう」を捨てた大空小学校の事例をたくさん紹介していただきました。木村校長のリーダーシップの下、どういうプロセスで「ふつう」を捨てていったのか、まだまだ話が聞きたかったです。木村さんの話に引き込まれ、あっという間の時間でした。

子どもの事実に始まり、  
子どもの事実に返す。



木村 泰子さん

### ～参加者の感想～

自分は、多様性について、分かっているつもりだったが、今回の学習で理解していないことに気づいた。率直に話を聞いていくしかない。知っていきしないと改めて感じた。

全ての学びの中心に人権教育が柱となっているイメージが立ち上がった。自分自身もゆっくり、らせんを描きながら上昇していきようにしていきたい。

自分について考える貴重な時間になった。学校で大切にしたいポイントや、「ふつう」と大雑把にくくらず、全員の安心・安全を守るために考え、多くの人の関わりで学校をつくり上げていくことの大切さを学んだ。

# 「春闘」で学校現場の実態を県教委へ伝えました!



4月23日(木)、中央執行委員と県内各支部代表者により、春闘の県教委交渉を行いました。今年度は全国学力調査と日程が重なったこともあり、参加できなかった支部もありましたが、小中学校の勤務の実情や休暇等が取りにくい現状、そして60歳を超えて働く教職員の過酷さなどを訴えました。



次回の交渉は11月上～中旬になります。全教職員の賃金上昇・様々な権利の拡充を求めていますので、秋の県教委交渉に出席いただき、各分会の現状や改善してほしい状況をお伝えください。

## 県教委の回答から

**Q. 4月現在の欠員状況は？**      **A. 小学校教諭39人、中学校教諭15人、栄養職員1人、養護教諭4人**

昨年度よりも若干、悪化しているのが現状です。皆さんはこの人数を見てどう感じますか？なぜ、年度初めに欠員が生じるのでしょうか？前年度の内に60歳を超えて働いている教職員の意向調査を踏まえ、児童生徒数の予測から必要人数を予測して、新採用者数を決定しているはずですが、しかし、想定以上に年度末で退職してしまう人が多かったり、採用試験に合格しても辞退してしまったりといった原因が考えられます。分会からは「日中の職員室は誰もいないので困っている」「もはや日々の授業を行うことも困難で大変」との声を聞いています。この解決のためには誰もが安心して働き続けることができる職場環境の実現が必要不可欠です。職場で仲間を増やし、互いに力を合わせ、知恵を出し合いながら働き方改革を進めていきましょう。県教組は引き続き、皆さんの声を聞きながら、県教委へ改善を訴えていきます!!

**Q. 60歳を超えての賃金は「7割」で働き続けられますか？負担軽減などはできないのですか？**

**A. 本人と丁寧に話し合っ進めていくように、校長に働きかけます。**

60歳を超えて働き続け、4月の給与明細を見ると…3月と比べて約13万円も減額！？この金額は20代後半の賃金だそうです。本来ならば同一労働同一賃金の観点から業務内容や責任の程度が見直されるはずですが、実際はどうでしょう？「〇〇主任」などの校務分掌が割り当てられ、むしろ業務量が増えていませんか？



これまで長年培ってきた様々な知識やスキルは全く変わっていないのに、60歳を超えたからといって一律に減額される賃金には納得できませんよね？このままでは、ますます学校で働く教職員が減ってしまいます。こちらについても県教組は引き続き、皆さんの声を聞きながら、県教委へ改善を訴えていきます!!

## 知って安心 私たちの権利 ～子育て・家族看護休暇～

これからも、組合員の声をもとに権利の拡充を求めていくよ!



	(旧) 子育て休暇	(新) 子育て・家族看護休暇 2024年度新設
対象者	18歳を迎えて最初の3月31日を迎えるまでの子	18歳を迎えて最初の3月31日を迎えるまでの子 2親等以内の家族 (配偶者、親、子、孫、兄弟：血族・婚姻不問)
事由	看護、介助、検診等の付添い、学校行事への参加、感染症による学校の休業や出停時の世話	子に対する左記の事由 家族に対する看護 (負傷・疾病時の看病・通院等の世話など)
日数	養育する「子」が      0～1人：7日/年    2人以上：10日/年	

子の場合とそれ以外の家族の場合で、対象の事由が違うから注意!  
(例:「子の学校行事への参加」=OK 「孫の学校行事への参加」=対象外)  
2親等以内になるのは「配偶者」「子」「親」「祖父母」「兄弟」「孫」だよ。  
(「配偶者の〇〇(義理の〇〇)」も含みます。)



一般企業では「孫休暇」の導入が**トレンド**の一つですが、組合ではいち早く求め他県に先んじて実現してきました。

～カリキュラムオーバーロード～ Ver. 1

教育課程編成検討推進委員会



# 教育現場の疲弊を解く歴史的背景 & 5つの提言

**戦後・1947年：教育の民主化・「試案」の誕生**  
(時数の強制なし)

GHQ主導で軍国主義教育から脱却！  
文部省が作成した指導要領は、教員自らが教育課程を編成するための「試案ガイドライン」であり、時数の強制もなかったんだよ！



自分で時数を決められる～

教員の裁量でOK！



**1958年 性格の変容：平等教育と法的拘束力の付与**  
学校教育法施行規則改正

〈総授業数 小学校5,821 中学校3,360〉  
(小1～小6) (中1～中3)

経験重視による学力低下の批判を受け、  
全国一律の教育（平等）を系統的に受けさせるため、文部省告示へ。これにより  
指導要領は法的拘束力を持つ公的な基準  
と性格が変わったんだよ！

法律が変わって、  
教えること、いっぱい…



**2008年 ゆとり脱却：現代の課題・オーバーロード**

〈総授業数 小学校5,645 中学校3,045〉  
(小1～小6) (中1～中3)

**2015年 特別の教科道徳の導入**  
〈総授業数 小学校5,785 中学校3,045〉  
(小1～小6) (中1～中3)

授業時数の増加と新たな教育内容の追加により教員の負担は限界！現場はかつてない混乱と疲弊に覆われているよ。

もう入らないよー

不登校も  
すごく  
増えたよ！



いじめも  
深刻化  
してるし…

プログラミング教育

外国語（英語）

CBT



時数はゆとりでも、  
特設や行事で  
キツキツだよ！



**1989年 新しい学力観：生活科スタート！**

〈総授業数 小学校5,785 中学校3,150〉  
(小1～小6) (中1～中3)

どんどん新しいこと  
が増えるよ～  
忙しいなあ…



**1998年 ゆとり教育：総合的な学習の時間**

〈総授業数 小学校5,367 中学校2,940〉  
(小1～小6) (中1～中3)

〈解決策の提示〉

## 日教組カリキュラム提言「5つの視点」

### 視点① 授業時数の見直し

詰め込まれた授業時数を適切に管理し、現場の余裕を取り戻すため分析を行います。

### 視点② 指導内容の精選

雪だるま式に増え続けた学習内容を吟味し、本当に必要な内容を絞り込みます。

### 視点③ 特別活動の見直し

正規の授業以外の特別活動が教職員の過重労働になっていないか再定義します。

### 視点④ 部活動の在り方

部活動が、カリキュラムの圧迫の要因となっていないかチェックします。

### 視点⑤ 最低基準としての指導要領

指導要領を「最大基準」ではなく「最低基準」として捉え直し、現場の裁量権を回復することを目指します。

小学校の5,785時間は、土曜日があった頃の話。完全5日制になったのにそれは無茶だよ～



# 愛情いっぱい

by Monster 松



## 県教組中央執行委員新メンバー紹介

①役職名 ②名前 ③自慢できることは? ④ちょっと恥ずかしい話... ⑤意気込みをどうぞ!

① 女性部長 伊達郡国見町立県北中学校

② 大波 陽子 (おおなみ ようこ)

③ スタンプをたくさん集めています。自学ノートに、一年間毎日違うスタンプを押すぐらいは余裕です!

④ 自転車で配達するクロネコヤ○トさんをヤ○ルトの販売員に間違えてしまったことがあります…。見間違えただけでなく、「ヤク○ト買えますか?!」と話しかけてしまいました。

⑤ これからの学校をもっと良くしたい。知識や経験がまだまだの自分ですが、たくさん学び、組合員の皆さんの声を聴かせていただきたいです。



① 青年部長 会津若松市立日新小学校

② 八代 耀佑 (やしろ ようすけ)

③ 手を使わずに鼻の穴に爪楊枝を入れられます。

④ 35歳にして初パーマをかけたところ「寝癖?」と言われてしまったこと。

⑤ 若い力を存分に生かしたいと思います!



## TOPPA塾 二次試験対策講座

今年も二次試験対策講座を実施します。個人面接と模擬授業の対策を教えてください。組合員の方は受講費が無料となりますので、受験予定の方はぜひご参加ください。

8/1(土)



- 完全オンライン開催です。
- 組合員の子も無料です。
- 詳細は近日中に配布されるチラシ参照!

### 「言葉でつなぐ」

### ココロの余白 ①



私は金魚が泳いでいる姿が好きで、二十年くらい飼っています。意外とデリケートな生き物で、水温や水質の変化など、環境が変わると弱ってしまうことが多いです。薬液や塩水に移し替えて、少しでも元気になるように世話をしていました(主に夫が)。

今回飼っていた金魚は、新型コロナウイルス感染症が落ち着き、久しぶりにペットショップで出会った金魚たち三匹を連れて帰りました。そのうち二匹は、環境が合わなかったのか相次いで死んでしまい、黒と赤と金の一匹が残りました。三年がたち、黒い部分が多い金魚だったのですが、大きくなったら金色と赤の金魚になっていて、「黒い部分はどこに行ったの?」と笑ってしまいました。

毎日、癒やしを与えてくれた金魚ですが、この冬は水温が低くなるとずっと下に沈んでいるようになり、餌も食べなくなり、薬浴をさせたり水温を上げてみたりいろいろ手を尽くしましたが、とうとう死んでしまいました。何が原因なのか結局分かりませんが、生き物の死は、悲しいものです。

金魚だけでなく、犬や猫などの動物は体調を崩してしまっても、私たちとはコミュニケーションをとる手段がありません。しかし、人間には「言葉」という素晴らしいコミュニケーション手段があります。体調のことだけでなく、仕事の悩みや愚痴、日頃モヤモヤしていること、ステキな出来事など、家族や同僚、友達と話すごうができます。みなさんとは何の仲間と話せていますか?廊下で同僚とすれ違うとき、「そういえば、うちのクラスの〇〇がね。」なんて、情報交換するのいいですね。

県教組は今年、教育文化研究のテーマを「人と人とのつながりを大切に」としました。人間同士でつながることができ、「言葉」をもっと活用して、風通しの良い環境をつくりたいものです。

(T・S)

「ノスタルジー」に変わる新コーナーとして、今月から「ココロの余白」を連載します。県教組中央執行委員が輪番で、日常生活の中で見つけたほっこりする内容や気づきなど、忙しい中にもココロの余白をお伝えしたいと思います。(奇数月掲載予定)